

大学等名：茨城大学

テーマ：テーマV（卒業時における質保証の取組の強化）

取組概要：IRと教育改善を結合した**4階層質保証システム**を構築し、卒業時の質保証として、**学修成果の可視化と共有**や「人材育成Annual Report」による社会発信を行う。また、本学が取り組んでいる各種地域連携事業と連動させて教育改革を加速する**地域協働モデル**を構築する。



茨城大学の教育目標：

「変化の激しい21世紀において社会の変化に主体的に対応し、自らの将来を切り拓くことのできる総合的人間力を育成すること」

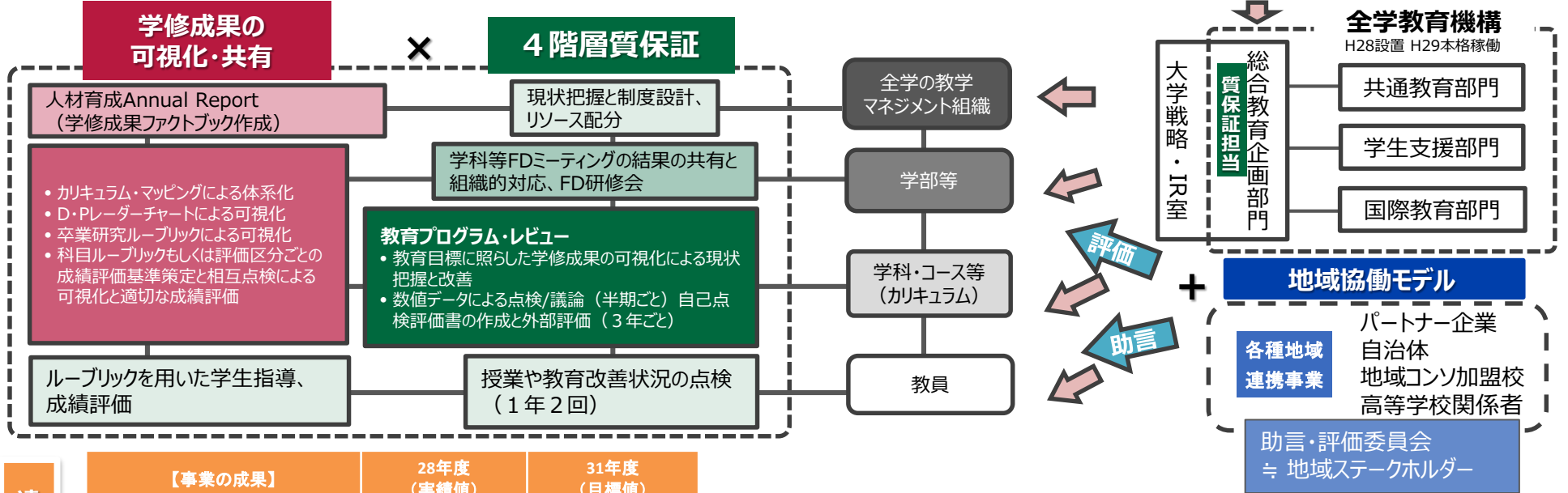
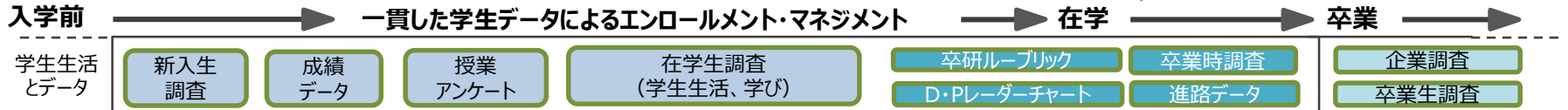
身につけるべき5つの能力（茨城大学型基盤学力）①世界の俯瞰的理解、②専門分野の学力、③課題解決能力・コミュニケーション力、④社会人としての姿勢、⑤地域活性化志向

H28:アドミッションセンター設置

H27:アクティブ・ラーニング科目
教養：93% 専門：67%

H29～:クォーター制導入による
長期学外学修プログラム導入

測定したい能力に応じて様々な学修
成果の測定（可視化）を整備



達成目標	【事業の成果】	28年度 (実績値)	31年度 (目標値)
	学生の成績評価 【標準修業年限×1.5年内卒業率】	92.5%	95%
	学生の授業外学修時間 (1週間当たり)	12.5時間 (28.2時間)	14時間
	卒業生追跡調査の実施率 (調査回答者数/卒業者数)	12.8%	20%

- 期待される成果**
1. 自律的かつ継続的な教育の質改善を実施し中期目標・計画を達成
 2. 学生の学修成果把握とデータに基づくFDで学修成果が向上
 3. 中規模大学における教育の質保証システムについて運用モデルを提示